重点目標

Ⅰ 日本一の健康長寿県づくり

2 地域で支え合う医療・福祉・介護サービス提供体制の確立とネットワークの強化
～高知版地域包括ケアシステムの深化・推進～
<在宅療養体制の充実に向けた取組><総合的な認知症施策の推進>
<あったかふれあいセンターの課題解決力の向上>

日本一の健康長寿県構想高幡地域推進協議会

資料１②

1　現　状/令和７年度の取組

1 在宅療養体制の充実に向けた取組
（１）高幡ブロック地域包括支援センター連絡協議会と協働した多職種合同研修会の開催
・入退院を繰り返す利用者や退院時の注意点を多職種で検討（11/13　116人）
・入退院時情報提供シートの点検協議開催（5/23　須崎市・中土佐町・津野町36人）
（２）「人生会議（ACP）」の周知・啓発のための出前講座や研修会の開催支援
（４回：須崎市11/27 9人、四万十町8/26 156人、津野町11/28、12/1 37人）
（３）高知家@ラインを活用した連携及び利用者拡大の推進
・須崎市ワーキング（10/16　25人）
・須崎市内事業所等へアンケート（12/1　31事業所等）、医療機関へ説明（２カ所）
（４）在宅医療の現状把握のためのヒアリング（1/16　須崎市）

2 総合的な認知症施策の推進
（１）事業所職員を対象とした認知症研修会開催
・一陽病院(高知県認知症疾患医療センター)と協働開催（中土佐町11/20　35人）
（２）一般住民を対象とした「認知症講座」開催
・四万十町認知症カフェ（２カ所）で開催（2/19　18人、3/11　23人）
（３）管内認知症カフェスタッフ交流会の開催
・高幡ブロック地域包括支援センター連絡協議会と協働開催（12/15　24人）

3 あったかふれあいセンターの機能強化
（１）あったか留学の実施（３回：9/22、10/20、11/21　計６拠点13人）
（２）あったかふれあいセンターと市町を対象に管内担当者会開催（12/17　９拠点34人）
（３）管内あったか交流会の開催（3/2　23人）

【死亡者数にしめる在宅死の割合(R5年)】

	自宅死	老人ホーム死
須崎市	10.3%	2.7%
中土佐町	11.7%	11.1%
梼原町	9.0%	11.9%
津野町	6.1%	16.0%
四万十町	10.4%	5.5%
全国	17.0%	11.5%

【在宅医療・看護資源(須崎福祉保健所管内)】　※R5.3月末時点（一部10月時点）

在宅療養支援病院 3
在支病以外で訪問診療を実施する病院 1
(往診実施 1　看取り実施 1)

訪問看護ステーション(24時間) 2
訪問看護ステーション 0
病院・診療所訪問看護 4

在宅療養支援診療所
強化型・連携 1
従来型 1
在支診以外で訪問診療を実施する診療所 5
(往診実施 7　看取り実施 2)

歯科訪問診療を実施する診療所
居宅 2　施設 5



【認知症カフェ設置状況】
※R8.5月 保健所調べ

須崎市	５ヶ所
中土佐町	１ヶ所
梼原町	１ヶ所
津野町	１ヶ所
四万十町	１ヶ所



2　令和７年度の取組成果

1 在宅療養体制の充実に向けた取組
（１）・入退院を繰り返させないため、多職種間で連携時に注意する点を学び深めた。
・関係機関が、入退院時情報提供シートを活用して本人や家族の意思を共有する方法や必要性を学んだ。
（２）・将来への心づもりをすすめる「人生会議（ACP)」について考えるきっかけにつながった。
（３）・須崎市ワーキングを通じ、新たな機能の活用について共有できた。
・須崎市では、高知家@ラインを関係機関との連絡に活用する等、職員の業務負担軽減に繋がるシステムとして定着している。今後の展開に向けて、事業所アンケートから「住民のかかりつけ病院と情報共有できると良い」等のニーズ把握ができた。
（４）・須崎市について、市職員が把握している課題とデータを関連づけて現状の共有ができた。

2 総合的な認知症施策の推進
（１）・介護福祉施設職員が、日頃の認知症症状や、早期発見・早期つなぎ及び適切なケアの理解を深めることで対応力が向上し、利用者への対応改善につながった。（中土佐町）
（２）・地域での見守りの必要性について啓発につながった。（四万十町）
（３）・認知症カフェスタッフ交流会で取組共有ができ、今後の運営に必要な視点が理解された。

3 あったかふれあいセンターの機能強化
（１）・地域の実情に応じた活動や工夫点を知ることで、自拠点の取組見直しにつながっている。
（２）・市町の役割、地域資源と連携した活動、人材育成等、新たな視点の気づきにつながった。
（３）・活動や悩み、あったか機能を発揮するための取組を話し合い、横の繋がりも構築できた。

3　令和８年度の取組(R８.8末までの実績)

1 在宅療養体制の充実に向けた取組
（１）高幡ブロック地域包括支援センター連絡協議会と多職種合同研修会（11/30予定）
管内の在宅医療の現状と将来予測を共有し、事例もふまえ連携について意見交換
（２）市町の「人生会議（ACP）」の取組支援
出前講座の開催支援（7/30　あったか十和）
（３）高知家@ラインを活用した連携強化
須崎市検討会（6/2）
拡（４）医療介護資源の現状・課題把握のため、市町等へヒアリング予定（10月頃から）

2 総合的な認知症施策の推進
（１）事業所職員を対象とした認知症研修会の開催（11/12　四万十町で開催予定）
拡（２）一般住民を対象とした認知症の理解促進のための講座開催、映画上映を予定
（6/9「きこえのはなし」　しまんとオレンジカフェほほえむ）
（３）認知症カフェスタッフの交流会を開催予定

3 あったかふれあいセンターの課題解決力の向上
（１）あったかふれあいセンター間の学び合い促進と職員のモチベーションアップによるあったか活性化のため、あったか留学及び交流会(９/18予定)を継続開催
（２）市町とあったかふれあいセンターが課題を共有し、地域資源との連携など今後の具体的な拠点運営の在り方を考えられるよう、担当者会を継続開催